



# 庁舎は福光・福野2庁舎併用で 一体感の醸成を

## 答弁…地域の課題を克服し、まちづくりを進める

**Q** 統合庁舎は福野・福光2庁舎案が、一番初期投資を抑える案と思うが見解は

**A** いずれの庁舎を活用するにせよ、大小の改修費等が必要。費用を1庁舎に集中する方が、長い目で見ると経済的。

**Q** まちづくりの一環として、庁舎統合があることを再認識し、庁舎再編を進めるべき

**A** 公共施設再編計画と整合性を保ちながら、市民とともに検討する仕組みづくりを先に進める。

**Q** 改正水防法に基づく浸水想定区域図とハザードマップは、いつ出上来がるのか

**A** 洪水浸水想定区域図は29年度内に完成。洪水ハザードマップ改正版は、その後作成し、配布の予定。

**Q** 改正水防法の浸水想定区域が示されてから、統合庁舎の検討をすべき

**A** 浸水想定区域が示されることの有無にかかわらず、市内のどこに庁舎があるうと、絶対に被災しないとは限らないことを意識し、万が一に備えておくことが、最も重要であると考えている。

**Q** 庁舎統合時期は、32年4月にこだわることなく、市民理解がえられてからに

**A** 市民の理解が広がるよう、市民の不安解消に向け、丁寧な説明に努める。



福野庁舎



福光庁舎

# 産業建設

常任委員会

12月11日開催

中山間地域等担い手  
農地集積支援モデル事業  
補助金187万円

### 補正の趣旨

中山間地域を対象に、農地中間管理機構を介して集落を越えて農地利用権を設定した経営体に対して10アール当たり7500円を、さらに園芸作物を作付けした場合7500円の追加支援が受けられる事業との説明を受けた。

● 中山間地域等直接支払交付金との関係は

● 制度の目的が違つことから重複の支援が受けられる。

### 主な意見

農業後継者対策や耕作条件不利地域への働きを強める支援であり、また、市全域が対象地域となっていることから事業促進に努め、農業振興に取り組むよう求めた。

企業立地奨励事業等  
助成金4929万円

### 補正の趣旨

(株)フクシヨクの市内工場移転に伴つ助成金である。28年9月に企業立地奨励事業制度の問い合わせがあり、事前協議を受け付け進めてきたとの説明を受けた。

● 市内企業の新增設や移転の情報収集は

● 従業員30人以上の会社から順次訪問しており、現在140回の訪問をしている。市内には70社以上の企業があり、全ての企業を訪問することができない。しかし、29年7月に高齢者の就業についてアンケート調査を実施しており、今後は新增設、移転、雇用等のアンケート調査を検討する。

### 主な意見

企業立地については市民からの要望も多い。本市の企業立地推進事業は他市よりも手厚くなっていることから、その周知に努め、企業と密接な関係を築くよう求めた。